

(様式第7号)

地域の課題解決のための活動報告

記入日：令和6年 6月27日

作成者：大 脇 巧 己

地域の課題解決のために行った活動を1つ選び、できるだけ具体的数値を挙げて報告してください。すべての項目に、一般の人に伝わりやすいようにご記入ください。

*この報告はあしや市民活動センターのホームページに掲載されます。

(登録を公開している団体のみ)

団体名	
一般社団法人さんぴいす	
事業名	日時(期間), 場所
あしや冒険ひろば(あしやっこプレイパーク)	【開催日】 6月17日、7月8.29日、8月19.26日、 9月9日、10月21日、11月18日、12月 16日、1月20日、2月17日、3月16日 毎月第3土曜日 午前9時~12時 【場所】 高浜団地2号棟前のひろばと第二集会所
内容(実績) *実施したことを具体的に	受益者数
当事業は、兵庫県青少年本部の助成事業として、子ども達に対し、安全・安心して遊べる場の提供を目的として県内各地で実施されている「冒険ひろば事業」の芦屋版のひろばです。以前は通年が事業期間でしたが、現在では4月~2月までの11か月が助成期間なので3月については、当法人の自主事業とし、年間を通した活動の実施を目指しています。	ひろば利用者と 近隣住人 (200) 人
	参加者数 広場に参加した 子育て中の親子 (151) 人
成果(社会へのインパクト) *どのような良い変化を社会にもたらしたかを具体的に	
令和5年度から子どもを見守るリーダーにシニアの方が加わってくれたことで、子どもだけでなく、保護者に対する子育て相談などもできるようになり、保護者同士の交流だけでなく、気軽に相談できる近所の経験者との出会いの場にもなっています。	
今後の展望(どのように継続, 発展するか)	
兵庫県青少年本部より、これまでは運営資金の助成を受けていたが、この事業も令和7年度で終了することが決まった。また6年、7年については、制度は継続されるが助成額は年々減額されることも決まっているようなので、助成金終了後の運営費をどのように捻出するかが継続していくための一つの課題となってきました。	